



地下室を基礎にした頑丈なRC造の社屋

振動に弱い精密機械も安心して設置可能な、耐震性の高い地下室

鮮やかな色の外観が特徴的なP社社屋は、光学測定機器の開発・製造を行うメーカーでした。施工にあたっての絶対条件は、精密測定を行ったり測定機器の部品を制作するスペースを地下室に設けることでした。そこで、住まいの基礎としても機能する程の頑丈さを誇る、高橋監理の地下室技術を採用されました。完成した社屋は、当社の技術担当者いわく、「土地を調査して地盤を強固なものにするため、27mの銅管杭を20本以上打った」というこれ以上ない頑丈さを誇る地下室を含めた、5層構造のRC造の施設となりました。



オフィス部分は白い壁面に鮮やかなレッドが差し色に光る、こだわりのインテリアを感じるスペースになりました。

地下室には、精密機器を扱う部屋が並びます。「竣工してから作業上の問題点もまったくなく、満足しています」と、高評価を得られました。



エントランスホールは、黒い床タイルが美しい高級感のある空間で奥のドアから、地下の実験室と上階のオフィスにつながっています。



トイレの壁紙も真っ白ではなく一工夫されたものを採用し社屋全体を通してスタイリッシュさが伺えます。